

ライフサイクルアセスメント(LCA)

ライフサイクルアセスメント(LCA)の推進

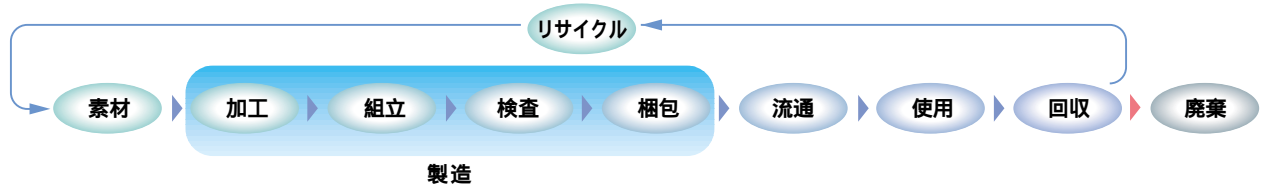
「製品のライフサイクル」および「地球温暖化の防止」を配慮した製品開発の拡大に取り組んでいます。

1999年度は、製品のライフサイクルをとおりて地球温暖化をもたらす二酸化炭素(CO₂)排出量による製品評価を計21機種実施しました。また、LCAの作業効率向上を図るため、LCA支援システムなどの開発も行いました。

LCA評価製品

ノートブックパソコン	5機種
デスクトップパソコン	2機種
携帯電話	3機種
現金自動取引装置	4機種
CRT・液晶ディスプレイ	2機種
IAサーバ	2機種
スキャナ	1機種
ルータ	1機種
POS端末	1機種
計21機種	

製品のライフサイクル

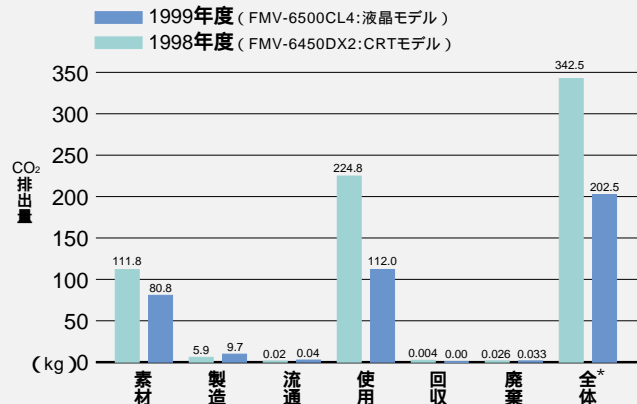


デスクトップパソコン CO₂排出量の評価結果比較データ



FMV-6500CL4

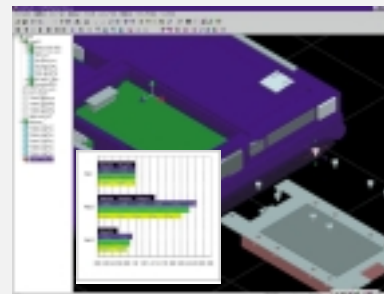
* 1999年度モデルは、1998年度モデルに比べ素材で27%、使用で50%、全体で40%のCO₂排出量の削減が可能となりました。



LCA支援システム

使用時の環境負荷の把握だけでなく、生産から廃棄までのライフサイクルをとおりての環境負荷の定量的評価が求められる、これからの環境評価に対応したLCA支援システムです。

三次元CADシステムに連携してCO₂排出量を計算するシステム「FJVPS/ECODESIGN」の開発を行い、社内において活用しています。このシステムを使用することにより、部品の形状変更や材質変更の際にCO₂排出量がリアルタイムで自動計算できるため、設計者が改善効果をすばやく把握することが可能になりました。



「FJVPS/ECODESIGN」画面

2000年度の主な実施計画

LCAの基幹製品への適用拡大

UNIXサーバ、システムプリンタなど